

地域情報化アドバイザー制度活用事例紹介<愛媛県松野町>

➤ 背景

新庁舎建設を契機としたシステム更改や庁内インフラの構築、業務改善等を踏まえた働き方改革への取組に着手したい。

事業を実施したいが、専門的知識と人員不足！！

➤ アドバイザー：高橋 邦夫 氏（元自治体職員、元豊島区CISO、合同会社KUコンサルティング代表社員）

➤ 活用内容：令和4年度（講演会／1回、個別アドバイス／2回） ※令和元年度／1回、令和2年度／3回 活用

➤ 各年度の支援状況

- 四層分離に向けた取組への助言
- テレワーク環境構築に向けた助言
- 無線環境構築によるペーパーレス化の推進
- ICカードを活用したシステム連携
- クラウドPBXによるIP電話化と出先機関の集約
- 出退勤管理等の電子化に向けた取組

令和3年度 新庁舎完成



- ネットワーク構築後の改善点等への助言
- IP電話の通信安定化への助言
- 財務伝票の電子決裁化への助言
- 学校系ネットワークの集約化への取組
- 自治体DX推進に向けた意識改革

令和5年度
環境整備済

令和元年度

令和2年度

令和3年度

令和4年度

➤ 支援を受けての所感

- 国の動向や他自治体の最新事例等を踏まえ直接アドバイスしていただけたので、事業遂行にあたり不安等が払拭できた。
- 業者との打ち合わせにおいても、積極的な参加と自治体目線での質疑応答をしていただいた。
- 自治体DX推進に向けて、組織全体の機運醸成を図ることができた。